



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月24日

上場会社名 未来工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7931 URL http://www.mirai.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 雅裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 中島 靖 TEL 0584-68-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年3月21日～平成25年6月20日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,189	13.4	776	83.9	865	115.7	466	130.8
25年3月期第1四半期	7,221	7.4	421	11.9	401	16.7	201	△67.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 448百万円 (150.0%) 25年3月期第1四半期 179百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	19.53	—
25年3月期第1四半期	8.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	54,454	42,304	77.4
25年3月期	54,649	42,237	77.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 42,160百万円 25年3月期 42,101百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年3月21日～平成26年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,015	6.9	1,710	20.2	1,668	20.4	1,127	47.3	47.25
通期	32,727	4.2	3,871	2.3	3,788	△3.1	2,427	14.8	101.72

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	25,607,086株	25年3月期	25,607,086株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,743,695株	25年3月期	1,743,451株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	23,863,510株	25年3月期1Q	23,864,159株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新政権下における金融緩和をはじめとした各種政策などから円安や株価上昇局面があったものの、海外景気に対する不安感や電気料金の値上げ、原材料価格の上昇など国内景気の下振れ懸念があることから、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、平成25年度税制改正において住宅ローン減税政策が延長される等から、堅調に推移することが見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開した結果、売上高は同四半期としては過去最高の81億89百万円と前年同四半期に比べ9億68百万円(13.4%)の増収となりました。利益につきましては、増収効果等により営業利益は7億76百万円と前年同四半期に比べ3億54百万円(83.9%)の増益、経常利益は8億65百万円と前年同四半期に比べ4億64百万円(115.7%)の増益となり、四半期純利益は4億66百万円と前年同四半期に比べ2億64百万円(130.8%)の増益となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### (電材及び管材)

電材につきましては、電線管類及び附属品の「ミラフレキ」等の合成樹脂製可とう電線管類等が増加しました。また、管材につきましても、「サヤ管」等の給水給湯用の樹脂管類等が増加した結果、売上高が66億64百万円と前年同四半期に比べ8億54百万円(14.7%)の増収となりました。営業利益は8億33百万円と前年同四半期に比べ3億95百万円(90.3%)の増益となりました。

#### (配線器具)

配線器具につきましては、「J-WIDE」等の配線器具が増加した結果、11億38百万円と前年同四半期に比べ1億49百万円(15.1%)の増収となりました。営業利益は増産に伴う外注費負担等により13百万円と前年同四半期に比べ14百万円(51.2%)の減益となりました。

#### (その他)

その他につきましては、「ケーブルテレビ」や「データセンター」の売上が堅調に推移したものの「省力化機械及び樹脂成形用金型」の売上が減少した結果、売上高が3億87百万円と前年同四半期に比べ34百万円(8.2%)の減収となりました。営業利益は47百万円と前年同四半期に比べ28百万円(37.3%)の減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億94百万円減少し、544億54百万円となりました。その主な要因は、配当金や法人税の支払により現金及び預金が10億34百万円減少したものの、投資その他の資産の増加により固定資産が7億65百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2億61百万円減少し、121億50百万円となりました。その主な要因は、売上高増加に伴う仕入高増加により支払手形及び買掛金が3億96百万円増加したものの、法人税等の納付により未払法人税等が6億82百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて66百万円増加し、423億4百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が84百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月25日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,001	20,966
受取手形及び売掛金	9,795	9,667
商品及び製品	3,364	3,376
原材料及び貯蔵品	889	883
繰延税金資産	563	358
その他	1,233	1,669
貸倒引当金	△67	△102
流動資産合計	37,780	36,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,192	3,230
機械装置及び運搬具(純額)	1,594	1,861
土地	6,554	6,554
建設仮勘定	507	294
その他(純額)	416	451
有形固定資産合計	12,266	12,392
無形固定資産		
投資その他の資産	109	142
投資有価証券	1,316	1,468
繰延税金資産	616	591
長期預金	2,300	2,800
その他	371	350
貸倒引当金	△111	△110
投資その他の資産合計	4,493	5,100
固定資産合計	16,869	17,634
資産合計	54,649	54,454
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,398	5,795
短期借入金	383	343
1年内返済予定の長期借入金	329	363
未払法人税等	855	172
賞与引当金	—	493
役員賞与引当金	37	10
債務保証損失引当金	—	39
その他	3,122	2,610
流動負債合計	10,126	9,828
固定負債		
長期借入金	475	545
再評価に係る繰延税金負債	224	224
退職給付引当金	999	980
役員退職慰労引当金	314	230
その他	272	341
固定負債合計	2,285	2,322
負債合計	12,412	12,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	8,913	8,913
利益剰余金	29,584	29,668
自己株式	△1,311	△1,312
株主資本合計	44,254	44,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134	109
土地再評価差額金	△2,287	△2,287
その他の包括利益累計額合計	△2,152	△2,177
少数株主持分	135	143
純資産合計	42,237	42,304
負債純資産合計	54,649	54,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年6月20日)
売上高	7,221	8,189
売上原価	4,565	5,213
売上総利益	2,655	2,976
販売費及び一般管理費		
運賃	393	457
貸倒引当金繰入額	31	18
役員報酬	39	43
給料及び手当	565	576
賞与引当金繰入額	182	190
役員賞与引当金繰入額	9	10
役員退職慰労引当金繰入額	8	10
その他	1,003	893
販売費及び一般管理費合計	2,234	2,200
営業利益	421	776
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	0	1
保険事務手数料	1	1
作業くず売却益	2	2
受取補償金	—	169
その他	15	16
営業外収益合計	27	200
営業外費用		
支払利息	6	4
売上割引	32	38
債務保証損失引当金繰入額	—	39
その他	8	27
営業外費用合計	48	110
経常利益	401	865
特別利益		
補助金収入	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	400	865
法人税、住民税及び事業税	50	158
法人税等調整額	138	233
法人税等合計	189	391
少数株主損益調整前四半期純利益	211	474
少数株主利益	9	7
四半期純利益	201	466

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年6月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	211	474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△25
その他の包括利益合計	△31	△25
四半期包括利益	179	448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170	440
少数株主に係る四半期包括利益	9	7



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自平成24年3月21日 至平成24年6月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,810	988	6,798	422	7,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41	23	64	772	837
計	5,851	1,012	6,863	1,194	8,058
セグメント利益	438	28	466	75	542

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	466
「その他」の区分の利益	75
セグメント間取引消去	1
全社費用（注）	△114
棚卸資産の調整額	△1
有形固定資産の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	421

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至平成25年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,664	1,138	7,802	387	8,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40	27	68	1,159	1,227
計	6,705	1,165	7,870	1,547	9,417
セグメント利益	833	13	847	47	895

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	847
「その他」の区分の利益	47
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△118
棚卸資産の調整額	△2
有形固定資産の調整額	1
四半期連結損益計算書の営業利益	776

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。